

第17回日本加速器学会総会

開会宣言に代えて

2019年8月1日

会長 羽島 良一

この一年

学会誌、発行後1年でオープンアクセス

1年間で 47,890 DL (+ 年会 Proc. 60,384 DL)

執筆者のモチベーション、社会貢献、ビッグデータ、、、

Twitter 始めました



論文、プレスリリースの紹介など
(会員は氏名も入れる)

掲載希望は、Twitter メッセージ下さい。

Google 検索ランキング



加速器

日本加速器学会

34番目 (2018.5.25) → 6番目 (2019.7.26)

Jul 2019 • 24日間

ツイートの概要

トップツイート 1,333件のインプレッションを獲得しました

KEKの大谷将士さんらの論文がプレプリントサーバで公開されました。
ミュオン加速用のバンチャー空洞について。

arxiv.org/abs/1907.02235

[#加速器](https://twitter.com/IU8czgTcig) [pic.twitter.com/IU8czgTcig](https://twitter.com/IU8czgTcig)

radio-frequency quadrupole

M. Otani, Y. Sue, K. Futatsukawa, T. Iijima, H. Iinuma, N. Kawamura, R. Kitamura, Y. Kondo, T. Morishita, Y. Nakazawa, H. Yasuda, M. Yotsuzuka, N. Saito, T. Yamazaki

(Submitted on 4 Jul 2019)

多くの学会は会員減、一方で、、、

トップ 速報 映像 個人 特集 意識調査 ランキング 有料

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT 科学 ライフ

自然科学系研究者に「学会離れ」 会員数、大幅減少

7/26(金) 22:35配信



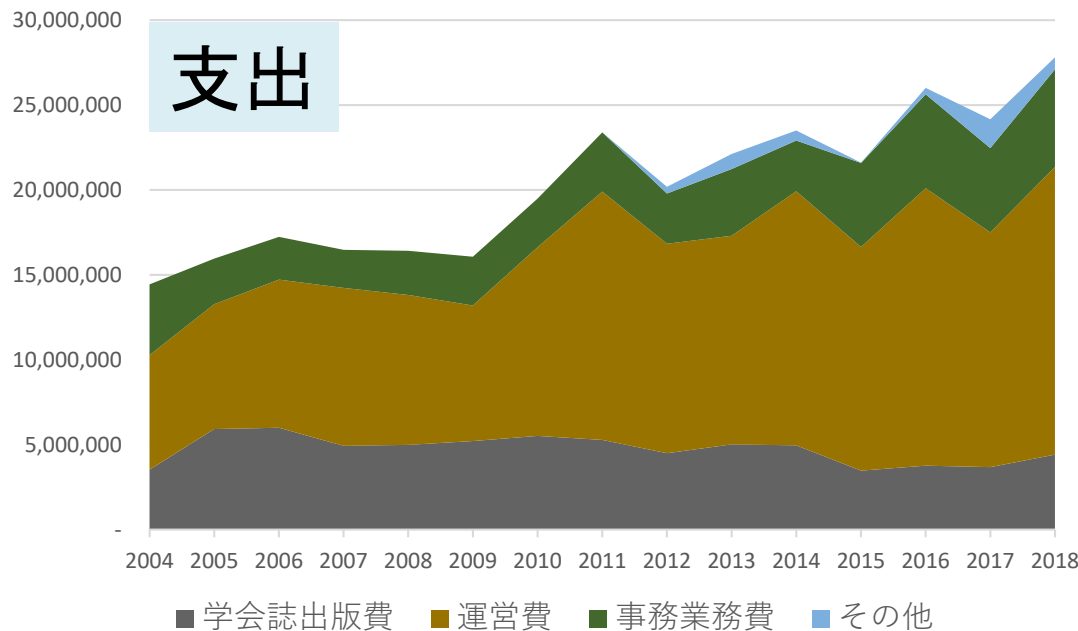
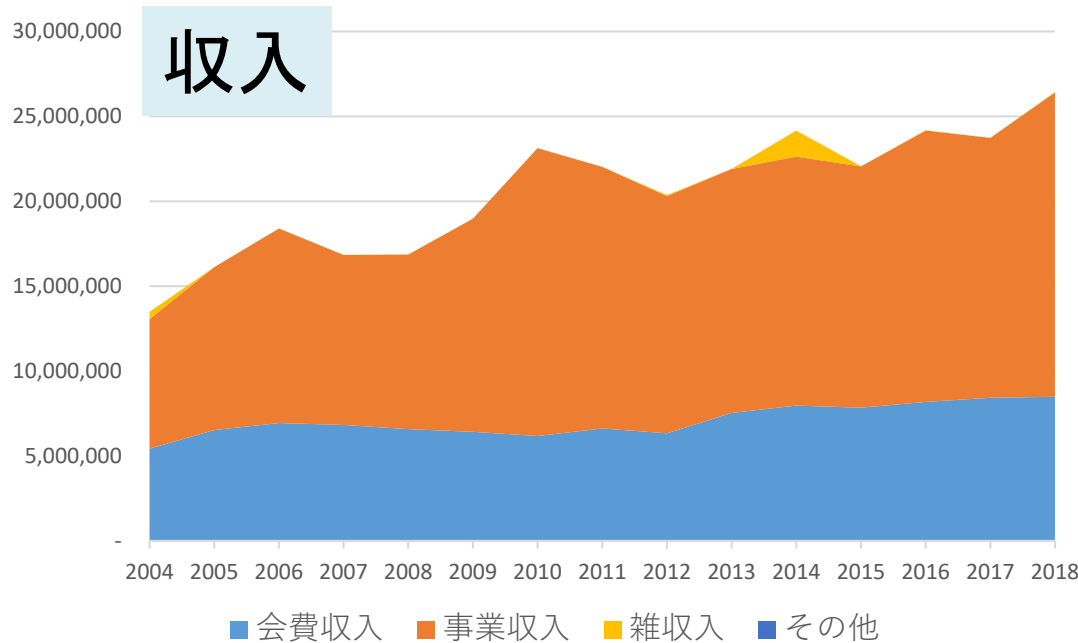
この十数年間で大学などの自然科学系の研究者数は増えたものの、主要学会の会員数は大幅に減少し、中には3割以上減っている。学技術振興

環境、情報通信、材料、ライフサイエンス・臨床医学の5分野を調査
38学会中、31学会で個人会員の減少(2004年→2018年)

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190726-00000090-mai-sctch>

日本加速器学会 473名 → 904名 (2004年度→2018年度)

会員増で財政規模は拡大



財政見通しは、楽観できない

次年度繰越金



3期連続で赤字！
数年で、繰越金を使い切る懸念も、、、

年会での大きな黒字は期待できず
(国立大学の法人化も影響)

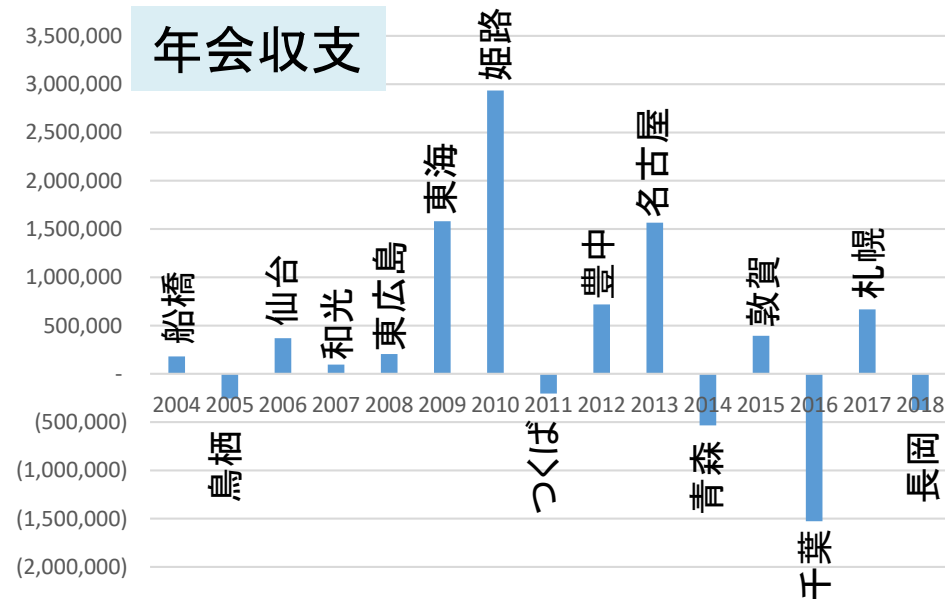
今年の年会は値上げ

年会参加費 = 5,000円 → 6,000円
(正会員、事前登録)

企業展示 = 129,600円 → 150,000円
(賛助会員)

正会員の会費 = 6,000円
(発足以来、変わらず)

年会収支



第17回日本加速器学会総会

式次第

1. 広報・ウェブ幹事報告
2. 編集幹事報告
3. 庶務幹事報告
4. 行事幹事報告
5. 会計幹事報告

広報ウェブ幹事報告(1/3)



広報ウェブ委員

広報幹事: 宮本篤(東芝エネルギーシステムズ(株))

田中俊成(日大)、菊澤信宏(原子力機構J-PARC)、佐藤政則(KEK)、
古川和朗(KEK)、柳田謙一(SPring-8)、紀井俊輝(京大)、永井良治(量研機構)

活動内容

○通常活動

公募・国内外会議のウェブページについて随時更新を行っている

○学会ホームページ

「社会に役立つ加速器」のコンテンツとして第13回年会の特別講演を公開

○年会ホームページ

年会の告知から発表申込、プロシーディングス原稿登録、編集などを
すべてまとめた年会ホームページの運用

○年会プロシーディングス編集作業

発表者から有志を募り、年会プロシーディングスの編集作業を依頼
今後も継続予定

広報ウェブ幹事報告(2/3)



○学会ウェブページ

- ・会員向けマイページの運用
⇒会員情報の管理
 - ・リニアック技術研究会/加速器科学研究発表会のプロシーディングス
⇒PDF化が完了し暫定公開中
 - ・特集「社会に役立つ加速器」
⇒第13回年会特別講演を公開
 - ・国内の加速器関連施設施設/加速器の研究・教育機関
⇒情報が古いので、皆様からの情報提供をお願いします
- 以下、準備中
- ・オーラルヒストリー
 - ・第15回年会特別講演
⇒特集コンテンツ
 - ・マイページと学会誌・年会ページ
認証の統合

The screenshot displays the homepage of the Particle Accelerator Society of Japan (PASJ). The header includes the PASJ logo and the text 'Particle Accelerator Society of Japan' and '日本加速器学会'. A search bar is located in the top right corner. The main navigation menu on the left lists various sections, with 'マイページ' (My Page) and '社会に役立つ加速器' (Accelerators that are useful to society) highlighted. The main content area features a large banner titled '社会に貢献する加速器' (Accelerators contributing to society) and several smaller boxes for '年會情報' (Annual Meeting Information), '刊行物' (Publications), '会議開催情報' (Meeting Information), and '社会に役立つ加速器' (Accelerators that are useful to society). A '新着情報' (New Information) section on the right lists recent news items. The footer contains additional links and information.

広報ウェブ幹事報告(3/3)



○年会プロシーディングス

- ・第16回年会プロシーディングスの編集作業について発表者に協力依頼
- ・7/20現在、24名から協力の承諾
- ・年会中に編集作業説明会を開催(8/1の昼休み)
- ・編集作業を円滑に進めるため、専用のCGIを作成、ウェブアクセスにより作業
- ・年会終了後、速やかに編集作業開始を予定

○「社会に役立つ加速器」をアピールするウェブの取り組み

- ・学会誌の一般(非会員)向け公開範囲を拡大
- ・第13回年会の特別講演「粒子線治療の過去、現在、未来」を公開
- ・第15回年会特別講演の公開準備中

○オーラルヒストリーの編纂とウェブでの公開

- ・シニア世代の研究者、技術者の様々な経験をまとめて記録に残す
- ・第1,2回の聞き取りを完了し、パイロット版として公開準備中

編集幹事報告(1/3)



編集委員

編集委員長 柏木茂(東北大)

編集委員

伊藤正俊(東北大), 大熊春夫(大阪大, ~2019.04), 大竹雄次(JASRI),
帯名崇(KEK), 加瀬昌之(理研), 川瀬啓悟(QST), 金正倫計(JAEA),
栗木 雅夫(広島大), 設楽 哲夫(KEK), 島田 美帆(KEK, 2019.04~),
末次祐介(KEK), 内藤富士雄(KEK), 中山光一(東芝エネルギーシステムズ),
保坂将人(名古屋大), 増田開(QST), 宮本篤(東芝エネルギーシステムズ),
依田哲彦(大阪大), 涌井崇志(QST)

編集幹事報告(2/3)



今後の発行予定

- 第16巻第3号(2019.10.30) 原稿締切8.30
- 第16巻第4号(2020.1.30) 原稿締切11.30 特集号
- 第17巻第1号(2020.4.30) 原稿締切2.28
- 第17巻第2号(2020.7.30) 原稿締切5.30

学会誌での特集企画

*第12巻より1月末に発行される第4号を特集号として学会誌を編成している

第12巻4号「広がる加速器の利用」

第13巻4号「広がる加速器の利用 中性子」

第14巻4号「国際リニアコライダー(ILC)計画と新しい科学プロジェクトのあり方」

第15巻4号「本格始動！ SuperKEKB 加速器」

16巻4号での特集テーマ 「(仮題)加速器と超伝導技術」



編集幹事報告(3/3)



■ 学会誌記事のダウンロード数 (2018.08.01 – 2019.07.22)

- 2018年8月から、会員は最新号から全ての記事が閲覧可能。出版から1年を過ぎた記事と1年未満の編集委員会推薦記事については非会員でも閲覧を可能にした。

	DL数	巻	号	分類	タイトル	主著者
1	415	5	3	解説	加速器質量分析とその放射性炭素年代測定への応用	中村俊夫
2	344	2	2	加速器と社会	港湾・空港セキュリティとX線検査	萬代新一
3	321	14	2	話題	超伝導電磁石技術—大型加速器応用—	荻津透
4	302	10	4	話題	ドイツ・重イオン研究所GSIと 国際協力加速器プロジェクトFAIR	杉田圭
5	296	15	2	話題	低エネルギー電子散乱による陽子電荷半径測定	須田利美 他
6	284	11	1	話題	加速器用ケーブル	藤縄雅
7	281	2	1	加速器と社会	電子加速器の照射利用	相川安之
8	255	15	2	解説	超伝導空洞の物理と窒素インフュージョン： 国際リニアコライダー計画の実現に向けて	久保毅幸
9	252	14	4	特集	グリーンILC	佐伯学行
10	249	6	1		ノーベル賞受賞記念対談記事「益川敏英先生—川合光先生」	

■ 広告掲載について

- 学会誌「加速器」では、広告掲載を随時募集しています！
(年間契約や賛助会員の方には割引もあります)

庶務幹事報告(1/4)



学会で協賛・後援・共催の会議等

2018年開催の会議等			
会 期 等	行 事 名 称	許 可 日	種 類
3月2日(金)-4日(日)	2017年度量子ビームサイエンスフェスタ	2017年10月31日	協賛
6月9日(土)	QSTがん死ゼロ健康長寿社会シンポジウム	2018年4月20日	後援
6月28日(木)-29日	第12回核融合エネルギー連合講演会	2018年1月30日	共催
7月4日(水)-6日(金)	第55回アイソトープ・放射線研究発表会	2017年10月10日	後援
8月28日(火)-31日(金)	第58回真空夏季大学	2018年6月25日	協賛
11月21日(水)-22日(木)	第17回放射線プロセスシンポジウム	2018年6月25日	協賛
2019年開催の会議等			
会 期 等	行 事 名 称	許 可 日	種 類
2月20日(水)	平成30年度理研シンポジウム 「安心・安全を未来に繋ぐ小型中性子源RANS・RANS II」	2018年11月28日	協賛
3月12日(火)-13日(水)	2018年度量子ビームサイエンスフェスタ	2018年11月13日	協賛
6月5日(水)	HIMAC25周年記念講演会	2019年2月18日	後援
7月3日(水)-5日(金)	第56回アイソトープ・放射線研究発表会	2018年10月2日	後援
8月20日(火)-28日(水)	第13回大学生のための素粒子・原子核スクール サマーチャレンジ	2019年2月19日	後援
10月28日(月)	2019年日本表面真空学会 学術講演会	2019年5月23日	協賛
8月27日(火)-30日(金)	第59回真空夏季大学	2019年6月28日	協賛

庶務幹事報告(2/4)



会員数推移

調 査 日	正 会 員(名誉会員含む)	賛助会員	購読会員	購読会員(書店)
2014年3月1日	766名(うち学生46名)	51社	11社	1社
2014年7月20日	823名(うち学生52名)	54社	11社	1社
2015年3月1日	812名(うち学生47名)	54社	10社	1社
2015年7月20日	862名(うち学生53名)	56社	10社	1社
2016年3月1日	836名(うち学生48名)	56社	9社	1社
2016年7月20日	862名(うち学生53名)	57社	9社	1社
2017年3月1日	837名(うち学生40名)	56社	8社	1社
2017年7月20日	879名(うち学生37名)	58社	8社	1社
2018年3月1日	866名(うち学生36名)	60社	9社	1社
2018年7月20日	896名(うち学生45名)	60社	9社	1社
2019年3月1日	904名(うち学生42名)	60社	8社	1社
2019年7月20日	930名(うち学生54名)	62社	8社	1社

庶務幹事報告(3/4)

1. 加速器中性子連携タスクフォース

加速器学会誌(Vol. 15, No. 2)に「中小型加速器中性子源の構築のための日本加速器学会と日本中性子科学会の連携に関して」を寄稿した。中性子科学会では「中性子施設ネットワーク」という課題でマスタープランを作成した。これを元に、今後は加速器駆動型中性子発生装置の概念設計および目的別設計を系統的に議論し体系化を進める。(岩下、内藤)

2. 加速器学会における軍事研究規制等に関するタスクフォース

2回の会合(2018/9/26、2019/2/5)により主な大学、研究機関、企業における対応を調査、それをもとに4/13の評議員会で議論した。その様子は学会誌(Vol. 16, No. 2)に掲載した。

今年度後半に資料を用意してアンケートを実施、会員からの意見を収集する予定である。また2020年の年会ではパネルディスカッションを開催したい。(浦川、栗木、黒田、仙波、松岡、幹事会)

3. 東レ科学振興会

2019/7/3にメール配信済み。公益財団法人・東レ科学振興会が主催する「東レ科学技術賞」と「科学技術研究助成」への候補者推薦学会に登録された(主要77学協会)。本年は10月10日を期限として「東レ科学技術研究助成」と「東レ科学技術賞」への候補者推薦をする。

推薦受付期限 8月9日(金) 必着

学会内選考作業 8月30日(金)まで

応募書類作成期限 9月30日(月)

東レ科学振興会への推薦期限 10月10日

応募要領は学会ホームページを参照のこと。PDFファイルを事務局へ送って下さい。

庶務幹事報告(4/4)

4. 学会役員選挙について

現会長、評議員の2年目に当たり、今年度後半に改選を行う。

(会長は2期まで、評議員は連続して3期を務めることは出来ない。 定款27条)

選挙の流れ(予定)

7月11日 選挙管理委員会設置: 浦川順治氏、内藤富士雄氏 筒井裕士氏

8月中旬 予備選挙(候補者推薦投票)の案内配信・送付

8月中旬～9月上旬 ウェブまたは郵送による予備選挙投票 (細則第7条、第8条)

9月上旬 予備選挙の開票

会長候補者: 10票以上、辞退希望の確認、運営方針の表明

評議員候補者(30名): 3票以上 辞退希望の確認

9月中旬 本選挙の案内配信・送付

9月中旬～10月上旬 ウェブまたは郵送による本選挙投票

10月上旬 本選挙の開票

行事幹事報告(1/6)



行事委員

行事幹事	: 西森信行 (量研)
広報幹事	: 宮本篤 (広報幹事/東芝エネルギーシステムズ)
年会ウェブページ担当	: 佐藤政則 (広報委員兼務、KEK)
年会ウェブページ担当	: 紀井俊輝 (広報委員兼務、京大)
アブストラクト・論文集担当	: 菊澤信宏 (広報委員兼務、JAEA)
ポスター会場・企業展示担当	: 仲井浩孝 (KEK)
プログラム担当	: 黒田隆之助 (産総研)
	: 坂上和之 (東大)
組織委員長	: 大垣英明 (京大)
前組織委員長	: 江偉華 (長岡技術科学大学)
次組織委員長	: 中村剛 (高輝度光科学研究センター)
プログラム委員長	: 神門正城 (量研)
前プログラム委員長	: 古川和朗 (KEK)
次プログラム委員長	: 大竹雄次 (高輝度光科学研究センター)
実行委員長	: 岩下芳久 (京大)
前実行委員長	: 菊池崇志 (長岡技術科学大学)
次実行委員長	: 増田剛正 (高輝度光科学研究センター)
元行事幹事	: 中村剛 (高輝度光科学研究センター)

事前登録

懇親会参加者：210名

口頭発表 : 73件

施設現状報告ポスター：35件

年会賞応募募：37件（口頭：14件、ポスター：23件）

特別講演： 塩瀬隆之「歴史的な物理実験機器と元素周期表から学ぶ物理・化学教育の歴史」

学会賞受賞講演：3件（奨励賞1、技術貢献賞2、特別功労賞1）

技術研修会 : 「加速器の運転・制御～AI技術/機械学習～」2件

企業展示 : 58小間 (賛助会員:31小間、一般:27小間)

プログラム集広告：9社

Particle Accelerator Society of Japan

行事幹事報告(3/6)



合同セッション4件

3件のテーマはプログラム委員会で決定

1件を発表申し込みから選定

口頭発表

カテゴリーへの割当は発表申込数に比例を原則

ポスター

会場の面積の関係から3日間(京都年会 会期4日間の要因)

→会場の都合に応じてやむを得ない場合のみ会期延長(昨年総会報告)

カテゴリー「萌芽的加速器技術の提案」に対して“ショートプレゼン”を新設

企画セッション「加速器中性子源の現状と展望」

趣旨説明、4件の講演、パネルディスカッションで110分間のセッション

国際文献社への業務委託2年目

行事幹事報告(4/6)



第17回日本加速器学会年会 開催概要

- 後援： 未定
- 会期： 2020年 8 月 4日(火) ～ 6日(木)
- 見学： 2020年 8 月 7日(金) 愛媛大学、住友重機械工業などを予定
- 会場： 愛媛県民文化会館(旧ひめぎんホール)
- 実施体制：

組織委員長	: 中村剛	(高輝度光科学研究センター)
プログラム委員長	: 大竹雄次	(高輝度光科学研究センター)
実行委員長	: 増田剛正	(高輝度光科学研究センター)

行事幹事報告(5/6)



第18回 日本加速器学会年会 開催概要

- 共催：量研高崎量子応用研究所、群馬大学
- 後援： 未定
- 会期： 2021年 8月9日(月) ～ 11日(水)
- 見学： 2021年 8月8日(日) 量研高崎、群馬大粒子線医学研究センターを予定
- 会場： 群馬県コンベンション施設Gメッセ群馬
- 実施体制：
 - 組織委員長 : 斎藤勇一 (量研高崎)
 - プログラム委員長 : 未定
 - 実行委員長 : 倉島俊 (量研高崎) or 群大関係者

行事幹事報告(6/6)



加速器学会年会の運営について

プロシーディングス提出期限の厳守

- 今年から提出期限の延長は廃止しました。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます

会計幹事報告(1/8)

2018年度日本加速器学会決算報告

(2018年4月1日～2019年3月31日)

収入の部

科 目	細 目	前期実績	当期予算案	当期実績
会費収入		8,430,000	8,416,000	8,488,000
正会員	当年度分(128件+前年度前受金672件)×6,000円、過年度分36件×6,000円	5,016,000	4,980,000	5,016,000
学生会員	当年度分(19件+前年度前受金18件)×2,000円、過年度分5件×2,000円	66,000	88,000	84,000
賛助会員	当年度分(69口+前年度前受金256口)×10,000円、過年度分5口×10,000円	3,250,000	3,250,000	3,300,000
購読会員	当年度分7口×10,000円、過年度分1口×10,000円	90,000	90,000	80,000
書店経由購読会員	(前年度前受金1口)×8,000円	8,000	8,000	8,000
事業収入		15,304,136	17,258,400	17,925,817
会誌販売収入	学会誌売上	0	10,000	21,600
会誌別刷収入	「加速器」Vol.15,No.1～No.4	761,136	550,000	280,797
会誌広告収入	「加速器」Vol.15,No.1～No.4	1,823,040	1,750,000	1,917,000
学術的会合収入	第15回年会	12,719,960	14,948,400	15,706,420
雑収入		3,042	40	22,636
受取利息		42	40	66
還付金	消費税2016年度分	0	0	22,570
その他		3,000	0	0
収入合計		23,737,178	25,674,440	26,436,453

会計幹事報告(2/8)

支出の部

科 目	細 目	前期実績	当期予算案	当期実績
学会誌出版費		3,674,071	3,700,000	4,409,962
会誌発行費	印刷・原稿管理・校正・発送・編集	3,622,231	3,650,000	4,329,448
別刷印刷費	別刷り印刷・発送	51,840	50,000	80,514
運営費		13,828,395	16,908,400	16,944,794
学術的会合支出	第15回年会開催費	12,051,963	14,948,400	16,081,465
学会賞費	賞状用紙等	5,400	10,000	0
会場費	会議室使用料	130,174	250,000	126,351
旅費	各委員会旅費	1,640,858	1,700,000	736,978
事務業務費		4,962,573	6,469,178	5,748,188
基本業務委託費	三美印刷 (2018年3月分、4月日割分)	4,390,000	629,000	621,000
基本業務委託費	国際文献社基本料金	0	3,690,178	3,429,745
	法人税・消費税申告	0	0	756,000
	移転準備費用(初年度のみ)	0	350,000	378,000
基本以外・超過分	(以下の項目は超過分に含むものとして評価)	572,573	1,800,000	563,443
通信費	郵便・電話・サーバー使用料等	125,742		82,492
	封筒印刷費	118,800		135,540
備品費		352		0
事務用品費		33,001		0
消耗品費	コピー用紙、役員名刺代など	5,010		5,760
運送費	宅急便等	51,764		142,228
事務局旅費	会議・打ち合わせ出席時の旅費実費	46,760		25,500
支払手数料	在庫処理料、契約料、収入印紙、ドメイン使用料など	118,983		24,948
振込手数料	銀行振込、年会会期以外のカード決済、受取人払時の手数料	72,161		146,975
その他		1,695,200	360,800	705,300
年会プロシーディングス	年会予算に移行	247,000	0	0
加速器ハントブック執筆料		973,000	0	0
ホームページ更新		194,400	0	0
年会特別講演撮影	撮影、編集、公開(2018年分)	280,800	280,800	162,000
オーラルヒストリー編纂		0	80,000	0
その他	過年度法人税、消費税	0	0	543,300
支出合計		24,160,239	27,438,378	27,808,244

会計幹事報告(3/8)



収支差額・剰余金

科 目	細 目	前期実績	当期予算案	当期実績
収支差額		-423,061	-1,763,938	-1,371,791
前期繰越剰余金		7,864,116	7,441,055	7,441,055
次期繰越剰余金		7,441,055	5,677,117	6,069,264

2018年度貸借対照表

2019年3月31日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金および預金		前受金	
三菱UFJ銀行残高	7,425,870	正会員会費(684件×6000円、1件×2000円)	4,106,000
郵便振替貯金残高	1,931,234	学生会員会費(28件×2000円)	56,000
みずほ銀行(年会用口座)残高	2,525,429	賛助会員会費(255口×10000円)	2,550,000
手持ち現金残高	0	未払金	1,072,709
未収金	1,919,600		
前払金	51,840	前期繰越剰余金	7,441,055
		当期収支差額	-1,371,791
合計	13,853,973	合計	13,853,973

会計幹事報告(4/8)

2018年度資産負債明細

2019年3月31日現在

資 産 の 部			
科 目	金 額	細 目	金 額
現金および預金	13,853,973	三菱UFJ銀行残高	7,425,870
		郵便振替貯金残高	1,931,234
		みずほ銀行(年会用口座)残高	2,525,429
		手持ち現金残高	0
		未収金	1,919,600
		前払金	51,840
合計	13,853,973	合計	13,853,973

負 債 の 部			
科 目	金 額	細 目	金 額
会費前受金(3月31日現在入金分)	6,712,000	正会員会費(684件×6000円、1件×2000円)	4,106,000
		学生会員会費(28件×2000円)	56,000
		賛助会員会費(255口×10000円)	2,550,000
未払金(3月31日現在)	1,072,709	国際文献社 1-3月分委託費	1,072,709
合計	7,784,709	合計	7,784,709

剰 余 金 の 部			
科 目	金 額	細 目	金 額
前期繰越剰余金			7,441,055
当期収支差額			-1,371,791
合計			6,069,264

会計幹事報告(5/8)



剰余金処分計算書

前期繰越剰余金	7,441,055
当期収支差額	-1,371,791
次期繰越剰余金	6,069,264

2018年度決算監査結果

監査報告書

日本加速器学会の2018年4月1日～2019年3月31日の決算書について、監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。

2019年5月17日

日本加速器学会

監事

大熊 春夫 (印)

監査報告書

日本加速器学会の2018年4月1日～2019年3月31日の決算書について、監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。

2019年5月17日

日本加速器学会

監事

早川 建 (印)

会計幹事報告(6/8)

2019年度日本加速器学会予算案

(2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部

科 目	細 目	2019年度予算(A)	2018年度実績(B)	増減高(A-B)
会費収入		8,544,000	8,488,000	56,000
正会員	862名 × 6,000円	5,172,000	5,016,000	156,000
学生会員	42名 × 2,000円	84,000	84,000	0
賛助会員	320口(60社) × 10,000円	3,200,000	3,300,000	-100,000
購読会員	8口 × 10,000円	80,000	80,000	0
書店経由購読会員	1口 × 8,000円	8,000	8,000	0
事業収入		15,187,500	17,925,817	-2,738,317
会誌販売収入	学会誌売上	10,000	21,600	-11,600
会誌別刷収入	「加速器」Vol.16, No.1～No.4	100,000	280,797	-180,797
会誌広告収入	「加速器」Vol.16, No.1～No.4	1,750,000	1,917,000	-167,000
学術的会合収入	第16回年会	13,327,500	15,706,420	-2,378,920
雑収入		0	22,636	-22,636
受取利息		0	66	-66
その他		0	22,570	-22,570
その他		0	0	0
その他		0	0	0
収入合計		23,731,500	26,436,453	-2,704,953

会計幹事報告(7/9)

支出の部

科 目	細 目	2019年度予算(A)	2018年度実績(B)	増減高(A-B)
学会誌出版費		4,898,000	4,409,962	488,038
会誌発行費	印刷・原稿管理・校正・発送	4,848,000	4,329,448	518,552
別刷印刷費	別刷り印刷・発送	50,000	80,514	-30,514
運営費		14,320,600	16,944,794	-2,624,194
学術的会合支出	第16回年会開催費	13,260,600	16,081,465	-2,820,865
学会賞費	賞状用紙等	10,000	0	10,000
会場費	会議室使用料	150,000	126,351	23,649
旅費	各委員会旅費	900,000	736,978	163,022
事務業務費		4,387,000	5,748,188	-1,361,188
基本業務委託費	三美印刷 (2018年3月分、4月日割分)	0	621,000	-621,000
基本業務委託費	国際文献社基本料金	3,500,000	3,429,745	70,255
	移転準備費用(初年度(2018年度)のみ)	0	378,000	-378,000
	法人税・消費税申告(税理士、国際文献社)	187,000	756,000	-569,000
基本以外・超過分	(以下の項目は超過分に含むものとして評価)	700,000	563,443	136,557
通信費	郵便・電話・サーバー使用料等		82,492	
備品費	封筒印刷費		135,540	
事務用品費			0	
消耗品費			0	
運送費	コピー用紙、役員名刺代など		5,760	
事務局旅費	宅急便等		142,228	
支払手数料	会議・打ち合わせ出席時の旅費実費		25,500	
振込手数料	在庫処理料、契約料、収入印紙、など		24,948	
	銀行振込、年会会期以外のカード決済、受取人払時の手数料		146,975	
その他		450,000	705,300	-255,300
年会特別講演撮影	撮影、編集、公開	200,000	162,000	38,000
オーラルヒストリー編纂	聞き取り書き起こし、出張費	100,000	0	100,000
租税	法人税、消費税(2018年度分)	150,000	543,300	-393,300
その他		0	0	0
支出合計		24,055,600	27,808,244	-3,752,644

会計幹事報告(8/8)



収支差額・剰余金

科 目	細 目	2019年度予算(A)	2018年度実績(B)	増減高(A-B)
収支差額		-324,100	-1,371,791	1,047,691
前期繰越剰余金		6,069,264	7,441,055	-1,371,791
次期繰越剰余金		5,745,164	6,069,264	-324,100

学会の健全な運営・発展には、会員、賛助会員、広告、
企業展示などをさらに増やしていくことが必要です。
引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

(補足)納税について

加速器学会は任意団体であるが、納税の申告、その結果 納税(還付)の手続きが必要

①源泉徴収税(法人・団体が給与の支払いや謝金の支払いをする場合に、所得税の一部を預かって、前もって国に納付)

アルバイト、謝礼、講師の旅費(支払者が直接ホテルや旅行会社等に払う場合は除く) 等 (100万円以下は10.21%)

②消費税: 原則として2事業年度前の課税売上高が1000万円を超える場合、申告の義務が発生

- 課税の対象: 国内において事業者が事業として対価を得て行う資産の譲渡等と輸入取引: 非会員の年会参加費
- 不課税取引: 課税の対象に当たらない取引 (国外取引、対価を得て行うことに当たらない寄附や単なる贈与、出資に対する配当など: 会員の年会費、会員の年会参加費
- 非課税取引: 消費に負担を求める税としてなじまないもの、社会政策的配慮: 土地、有価証券、商品券などの譲渡、預貯金の利子や社会保険医療など

③法人税: 収益があった場合に申告(通常会社と同じ)

企業展示のブース収入など